



2020年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社 成学社
 代 表 者 代表取締役社長 永井 博
 (J A S D A Q ・ 2 1 7 9)
 問 合 せ 先 常務取締役 藤田 正人
 T E L . 0 6 - 6 3 7 3 - 1 5 9 5

2020年3月期の業績予想値と実績値との差異および剰余金の配当の決定
 ならびに役員報酬の減額に関するお知らせ

当社は、2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期の業績予想値と実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、2020年3月31日を基準日とする剰余金の配当および役員報酬の減額を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期の業績予想値と実績値の差異について

(1) 連結業績予想値と実績値との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	12,641	223	189	13	2.52
当期実績 (B)	12,220	272	251	33	6.05
増減額 (B-A)	△421	49	62	19	
増減率 (%)	△3.3	22.0	33.0	140.0	
(参考) 前期実績	11,890	384	679	396	71.80

(2) 個別業績予想値と実績値との差異について

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	12,072	287	116	21.07
当期実績 (B)	11,773	387	191	34.59
増減額 (B-A)	△298	99	74	
増減率 (%)	△2.5	34.6	64.2	
(参考) 前期実績	11,606	633	392	70.98

(3) 差異の理由について

<連結業績>

受験学年の駆け込み需要が弱かったこと、3月の休講措置の影響等により、売上高は計画を下回ったものの、塾生数の伸びが想定に届かず教材等の仕入が抑えられたこと、3月の休講措置等により人件費および合宿・イベント等の費用が減少したこと、貸主都合による教室移転に伴い営業外収益を計上したこと等により、経常利益および当期純利益は計画を上回りました。

<個別業績>

個別業績についても、連結業績と同様の差異が生じております。

2. 剰余金の配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年5月15日)	前期実績 (2019年3月期)
基準日	2020年3月31日	同左	2019年3月31日
1株当たり配当金	3円00銭	5円50銭	5円35銭
配当金総額	16百万円	—	29百万円
効力発生日	2020年6月26日	—	2019年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、長期にわたる安定基盤の確立に努めるとともに、継続的かつ安定的な配当の実施を基本方針としております。しかしながら、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当社グループの今後の安定的な経営のためには内部留保の充実を図る重要性があるとの判断に至り、期末配当は1株当たり3円とし、2020年6月25日開催予定の第34期定期株主総会に付議することを決議いたしました。

株主の皆さまには深くお詫びを申し上げますとともに、安定的な配当の実現に向けて努めてまいりますので、引き続きご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、株主優待制度につきましては、引き続き実施してまいります。

3. 役員報酬の減額について

当社は、2020年3月期の期末配当を修正し、2021年3月期の業績予想を未定としております。このような状況のもと、今後の固定費削減が必要であると判断し、役員報酬の減額を決議いたしました。

(1) 役員報酬減額の内容

当社取締役および監査役（いずれも社外役員を除く。） 月額報酬の3%～8%

(2) 期間

2020年7月分から1年間

以上